

# +

# ほやほや

## 福井赤十字病院

理念 人道・博愛の精神のもとに、県民の求める優れた医療を提供します。

基本方針 ◎患者様の人権と意思を尊重し、相互理解に基づく医療を遂行します。

◎医療の質の向上に努め、良質な医療を提供します。

◎地域医療機関との連携を推進し、一貫した医療の提供に努めます。

こんにちは!

## 健康・医療情報室「スマイル」です!!



### ★「スマイル」っていったいどんな所?何をする所なの?

健康・医療情報室「スマイル」は、“患者さまに病気や治療などを正しく理解していただき、より良い診療を受けていただきたい”という目的で、2005年6月1日にOPENしました。OPEN以来、本やインターネットでご自分やご家族の病気について調べられる方、自己注射など治療のビデオやDVDを視聴される方、入院中に小説を借りていかれる方、外来の待ち時間の中にちょっと一息される方などなど、たくさんの方にご利用頂いております。

現在、「スマイル」には、生活習慣病やがんなどの医学図書約400冊、ダヴィンチ・コードなど一般図書約300冊、生活習慣病や自己注射、介護など医療用ビデオ・DVD約120本が揃っています。8月には、リウマチ・骨粗鬆症、狭心症・不整脈、がん術後の患者さまの食事、コレステロールを減らす食事メニューなど約120冊の新しい本が入りました。ご利用お待ちしております。( ^ o ^ )



### ★「スマイル」は、どんな人が利用するの?

#### 本やビデオは、借りられるの?

当院の患者さまとご家族ならどなたでも利用していただけます。ご利用時間は、8:30~17:00となっております。

本の貸し出しは、お一人2冊まででお願いしています。貸し出し期間は2週間となっております。ビデオ・DVDの貸し出しは、行なっておりません。ご協力をお願いいたします。

インターネットのご利用は、お一人30分とさせて頂いております。プリンター、コピー機は、ご自由にお使いください。(1枚10円)

### 担当スタッフより



「明日、退院します!お世話になりました!」と嬉しそうに話して下さる患者さまに心から「おめでとうございます!良かったですねえ。」と言える自分がいます。

そんな、スマイルでの患者さまとの出会いを大切にしながら、今後も一人でも多くの患者さまに利用していただき、満足していただけるスマイルに育てていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

## 特集 赤十字月間・看護週間記念行事



「赤十字・あなたのまちの保健室」～災害にそなえて～をメインテーマにH.17.5/12(木) 5/13(金)の2日間、赤十字月間・看護週間記念行事を開催しました。

開会式・スピーチでは、病院スタッフに加え、日頃ボランティアとしてご活躍されている2名の方にもスピーチをしていただきました。この様子はテレビでも報道され、それを見て来院された方も多く、総勢970名もの



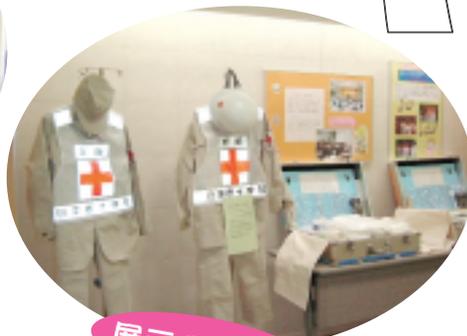
の方々に参加していただきました。この行事では病院内に各コーナーを設け、測定コーナーでは血圧、身長体重測定をはじめ体脂肪・血糖値・骨密度を測定しその結果の説明をおこなったり、かくれ脳梗塞テストなども実施し大変好評でした。相談コーナーでは、内容に応じ医師・薬剤師・栄養士・看護師・介護支援専門員・主事が担当し、幅広いご質問やご相談に対応させていただきました。また、体操・救急コーナーでは、健康体操と救急蘇生法を参加者の方に実際に行って頂きました。他に、福井豪雨時の救護活動の写真や救護セットなどの展示を行ったり、1日看護師体験として4名の方に実際に白衣に着替えて頂き病棟で看護師の体験をしていただきました。



この行事に参加された方からのアンケートでは「自分の健康について考える機会になった」「来年もして欲しい」などの意見が多く出され、今後さらに地域の皆様が親しみやすい行事にしていきたいと思います。



測定コーナー



展示コーナー

# 「乳がん」について

外科部長 田中文恵



2000年から日本でも、乳癌は女性の罹る癌の第1位になりました。現在、日本で毎年約35,000人の方が乳癌に罹り、約10,000人の方が乳癌で亡くなっています。また、乳癌はほかの癌に比較して、40代から50代の若い女性が多く罹ることがわかってきました。これらのことは、福井県でも同様の結果であることが確認されています。

では、乳癌に罹らないようにするにはどうしたらよいのでしょうか？

乳癌の場合罹ることを予防することは現在では困難であり、早くに見つけて早く治療を開始するほうが有効と考えられています。

これに対して行われている事が乳癌検診です。最近では「マンモグラフィ」という乳房のレントゲン写真を併用した検診のほうがより早期に発見できることがわかり、福井県でも平成14年度から導入されています。

また、乳癌をみつけるためには自分でも触って自己検診を行うことをお勧めします。乳癌はふつう痛くないので、痛くなくてもしこりが触れば良性のしこりなのか乳癌なのかを確認する必要があります。すぐに受診をして確認しましょう。

最近では、「乳房温存術」という乳房を残す手術や、「センチネルリンパ節生検」という腋の下のリンパ節をすべて取らない縮小手術を行うことが可能になってきました。すべての方にお勧めはできませんが、小さな手術で治す選択肢が増えたことは、その後の

生活でのいろいろな面での負担が軽くなると考えます。

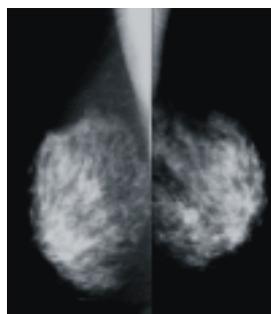
また、ホルモン剤や抗がん剤による治療も変わってきました。

新しい治療薬もどんどん増えてきています。

増えてきている病気であることを認識して、検診や受診を心がけましょう。



撮影装置



マンモグラフィ



## 行事予定

### ●家庭看護法介助員養成講習

日時：11月5日(土)・12日(土)・  
19日(土)・26日(土)  
9:00~15:30

会場：福井赤十字病院栄養棟3階講堂  
教材費：1,000円

### ●救急法救急員養成講習

日時：12月8日(木)・9日(金)・  
10日(土)  
9:00~17:00

会場：日本赤十字社福井県支部  
教材費：3,000円

### ●献血のお知らせ

日時：平成18年1月16日(月)【予定】  
13:00~16:30  
会場：福井赤十字病院正面玄関前



### ヘリポート救急引継ぎ訓練



6月7日（火）に、福井県防災航空隊の協力によるヘリポート救急引継ぎ訓練を行いました。

さまざまな場所での負傷や病気などでヘリコプターにより当院に救急搬送となった場合の、スムーズな救急隊からの患者様の引継ぎや、いかに迅速に救急外来まで搬送するかといったところを訓練しました。航空隊の方々も職員も真剣な表情で機敏に行動していました。

### すずらの贈り物

6月14日（火）に全日空のキャビンアテンダント（CA：客室乗務員）よりスズランの押し花の贈り物が届きました。



スズランの贈呈は1956年から続く全日空の社会貢献活動で、今年で50回目を迎えます。

「幸せ」の花言葉を持つスズランを入院患者様の一日も早い回復を祈るとともに、可憐なスズランの花をいつまでも楽しんでいただこうと、同社社員が仕事の合間を縫って手作りで押し花のしおりに仕上げたもので、当院でも多くの入院患者様にCAより手渡されました。

### 救急救命士気管挿管実習修了式

7月8日（金）当院院長室にて、救急救命士気管挿管実習修了証授与式を執り行いました。

気管挿管とは、心肺機能停止状態の患者様に呼吸を確保する方法の1つで、口からチューブを挿入して酸素を送り込むものです。これまでも救急救命士は他の方法で呼吸を確保してきましたが、

嘔吐物などで難しい場合もあり、気管挿管が実施されることで、救命率の向上が期待されております。

実習を受けられる救命救急士は62時間（ダミー人形による実習を含む）の講習を受け、試験に合格した方だけです。

病院での実習では麻酔科の医師が患者様への説明と実習の協力をお願いを救急救命士とともに行い、実技の指導を行います。

今回実習を修了されたのは当院で4人目、吉田地区消防組合の第1号となった鈴木救急救命士（36才）です。

今後、鈴木救急救命士や当院で自習を終えた多くの救急救命士のみなさんが、福井県の救命率の向上に尽力し多くの患者様の命を救うことになると思います。



### 編集後記

いよいよ夏も終わりに近づき、日中の暑さが嘘のように夜は涼しくなり過ごし易くなってきました。明け方は冷え込むこともありますので、窓を開けっ放しで寝て風邪などひかないようご注意ください。まもなく秋が訪れ、いろんなことをするのに最適な季節となります。皆様も何か始めてみませんか？  
(広報委員 H・I)

「ほやほや」第13号  
2005.9発行 広報委員会

〒918-8501福井市月見2丁目4番1号  
TEL.0776-36-3630(代) FAX.0776-36-4133  
URL:<http://www.fukui-med.jrc.or.jp/>  
E-mail:[webmaster@fukui-med.jrc.or.jp](mailto:webmaster@fukui-med.jrc.or.jp)